

夢の実現へ「リニア中央新幹線」
補正後の環境影響評価書と工事実施計画の認可申請について

「リニア中央新幹線」計画についてシリーズでお伝えしています。

今月は、JR東海が国土交通大臣の意見を踏まえて修正した環境影響評価書（以下評価書）および8月に認可申請した中央新幹線品川・名古屋間の工事実施計画、「リニア・鉄道館」親子バス見学会の参加者募集についてお伝えします。

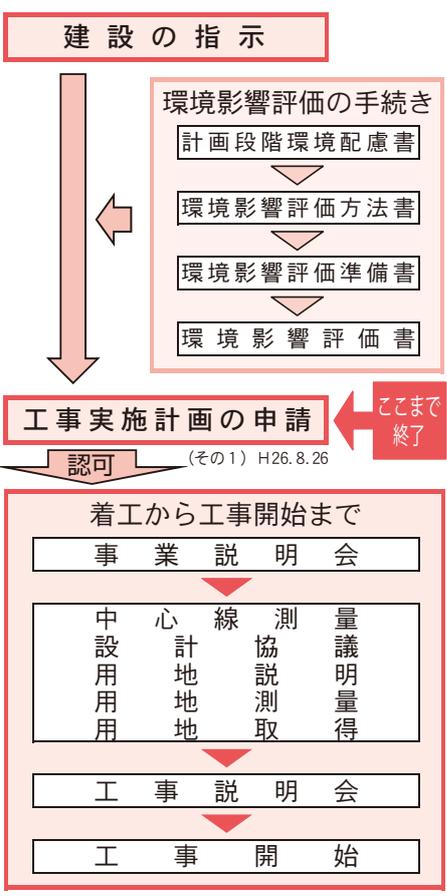
補正後の環境影響評価書

問 リニア中央新幹線推進局
(☎内線323・327)

JR東海は8月26日、7月に国土交通大臣から提出された意見を踏まえて修正した最終的な評価書を国土交通大臣、関係する都県知事および市町村長に送付し、同月29日に公告し、同日から1ヶ月間の縦覧を行いました。

補正後の評価書（岐阜県）では、新たに▼現地調査で確認した湿地の概要および地質構造▼ウラン鉱床に關してトンネル掘削時に状況把握を実施する具体的な区間▼トンネル工事に伴う建設発生土など建設工事に伴う副産物について発生箇所ごとの発生量などが追記されました。

また、環境影響評価の手続きから工事着手までの流れと住民への説明



について左図が示され、工事実施計画の認可後は、市町村単位あるいは従来の説明会より小さい単位で事業説明会を開催し、工事実施計画の内容、施設や工事の計画の概要、安全対策などの説明に合わせて、各地域における工事中及び開業後の環境保全の取り組みや環境保全措置の内容、測量や用地取得、工事着手までの当面のスケジュールについても説明すると記述されています。

中央新幹線（東京都・名古屋市間）の環境影響評価は、評価書の公告をもって手続きが完了となり、今後、事業説明会の日程などが決まりましたら、市ホームページなどでお知らせします。

工事実施計画の認可申請

JR東海は8月26日、全国新幹線鉄道整備法第9条に基づき、中央新幹線品川・名古屋間の工事実施計画の認可を国土交通省に申請しました。

今回は、工事実施計画（その1）として、トンネル、橋梁、停車場などの土木構造物を中心に申請され、沿線各駅の所在のほか、現段階での建設予算、建設工事の工程などが示されました。また、電灯・電力線路や車両等の開業設備については、今後工事内容が確定した段階で、工事実施計画（その2）として認可申請される予定です。

出典：JR東海中央新幹線環境影響評価書
資料編図8-1を編集・加筆

補正後の環境影響評価書および工事実施計画（その1）はJR東海のホームページ（http://jr-central.co.jp/）でご覧になれます。

リニア市民の会「リニア・鉄道館」
親子バス見学会参加者募集

リニアはどうやって動くのかな？
リニアについて親子で楽しく学ぼう！

リニア中央新幹線まちづくり推進
中津川市民の会の主催で、小学生対象の親子バス見学会を開催します。

とき 11月22日(土)
集合 8時 市役所正面玄関前
見学先 ・リニア・鉄道館
・名古屋港水族館

対象と定員 市内在住の親子で小学生（2人まで）と父母のいずれか（1人）計40人まで（15組程度）

参加費 無料
※昼食は各自負担。弁当持参可。

応募方法 ハガキによる申し込み
親の住所・氏名・電話番号、小学生の氏名・学校名・学年を明記。

※応募は一世帯につき一通まで。
応募締切 10月15日(水)当日消印有効

応募者多数の場合は抽選。抽選の場合、この見学会に平成24・25年度未参加の方を優先します。抽選結果は、10月末までに応募者へ通知します。

応募先 〒508-8501（住所不要）
中津川市リニア対策課

リニア市民の会親子バス見学会宛
問 リニア対策課（☎内線327）